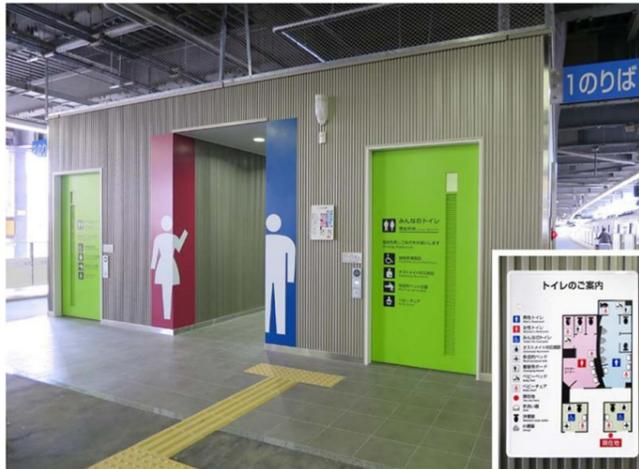


## トイレ外観



トイレは、改札を入ってすぐ駅構内ホームに位置する。周囲ホームに馴染む無機質な外装。視覚障がい者に配慮し、音声案内と触知図を設置。音声案内は、各駅ごとの特色に合った内容に工夫されている。

## みんなのトイレ入口



トイレを指し示す姿の人型サインを、折り返してより大きく見やすい表示。入口がわかりやすく、迷わないように工夫している。通路正面には、トイレ内の設備がひと目で分かる案内サインを掲示。

## 女性トイレ 大便器コーナー



共用部に比べ、大便器ブース内は、ゆっくりと過ごしてもらうために落ち着いた雰囲気の内装となっている。ブースの機器は、左右勝手違いで設置。トイレ内の設備がひと目でわかるピクトグラムを表示している。

## 女性トイレ 大便器ブース



男女トイレともに、お子様連れに配慮して、ベビーカーごと入れるひろびろブースを設置。ベビーシート、ベビーチェア、フィッティングボードを完備。その他ブースには着替えなどに配慮しフィッティングボードを設置。

## みんなのトイレ



ライニングユニットの車いす対応トイレパックを採用。さまざまな利用者を想定して、汚物流しや多目的シート、ベビーチェアを設置。緊急時呼び出しボタンには、上部にサインを表示し、誤作動防止をしている。

## 男性トイレ 洗面コーナー



外観と変化を持たせた共用部。淡いグリーンをアクセントとした明るい空間。小さなお子様連れに配慮して、洗面コーナーにベビーチェアを設置。すべての器具にライニングユニットを採用し、工期短縮を図った。

## 女性トイレ パウダーコーナー



個別鏡を採用したスタンディングタイプのパウダーコーナー。化粧ポーチや荷物を置くための2段式の棚を設置している。

## 乗務員専用トイレ



貝塚駅は、箱崎線終点駅にあり、乗務員交代の場となることから、乗務員専用トイレを設置。環境に配慮した4.8L洗浄の節水便器を採用し、防犯対策として、ロック機能付きドアを設置している。

## 男性トイレ 小便器コーナー



床の清掃性や節水性に優れた壁掛式自動洗浄小便器を採用。荷物配慮として、棚やフックを設けている。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを採用。

## 女性トイレ 洗面コーナー



共用部は、やさしいイエローをアクセントとした明るい空間。カーブした壁面にコンパクトな壁掛ハイバック洗面器を設置。手荷物に配慮し、鏡下の棚とともに各洗面器の間にはフックも設けられている。

## 建築概要

|      |                 |
|------|-----------------|
| 名称   | 福岡市地下鉄 貝塚駅      |
| 所在地  | 福岡県福岡市東区箱崎      |
| 施主   | 福岡市交通局          |
| 設計   | 株式会社ジェイ・エム・ディ設計 |
| 施工   | 株式会社因幡工務店       |
| 竣工年月 | (改修)2016年3月     |

## 水まわりの特長

**<改修の経緯>**  
福岡市営地下鉄では、「トイレが古く汚い駅があるので、改修して欲しい」というお客様の意見に対応すべく、トイレを快適に利用いただけるようリニューアルとバリアフリー化の実現を推進。2006(平成18)年から順次、各駅トイレの改修を実施している。今回改修された貝塚駅は、西日本鉄道貝塚駅が隣接し、1日に約9千人と箱崎線内では最も多くの乗客が利用する。すべてのお客様に、ゆっくりとくつろいでいただけるような配慮を施した。

**<トイレの特長>**  
さまざまな利用者が使える「みんなのトイレ」は、左右勝手違いで2ヶ所設置。大人から子どもまで広い年齢層に使える多目的シートが設置されている。さらに、大便器ブースは、身体状況によって使い分けられるよう、左右勝手違いで器具を設置し、女性側には、着替えに利用できるフィッティングボードも設置。トイレ入口には、視覚障害者に配慮した音声案内・触知図も採用するなどバリアフリー化を推進。また、男女トイレともに、ベビーカーごと入れるひろびろブースを設け、ベビーシート、ベビーチェア、フィッティングボードを設置。洗面コーナーにも、ベビーチェアを設置し、子ども連れ配慮を充実。ホームと調和した無機質な外観から一歩中へ入ると共用部は明るく、逆にトイレブース内は落ち着く空間とするなど、快適でくつろげるトイレとなった。